

令和7年11月7日



担当課	総務企画課
担当者	藤原
電話	(073) 488-5102

インフルエンザ 流行注意報

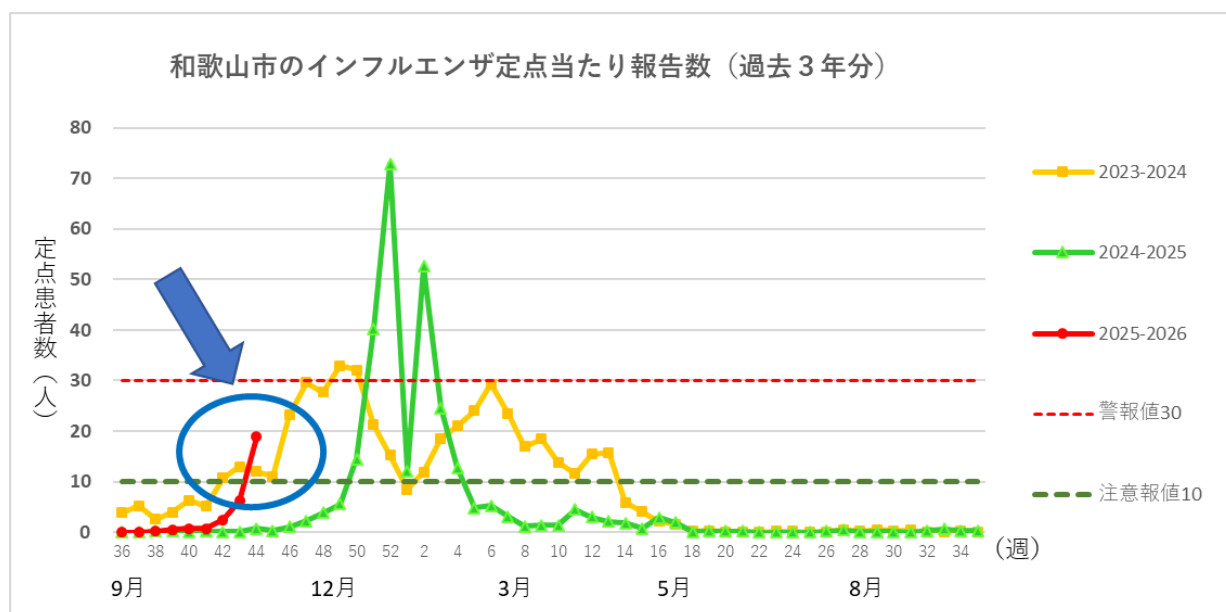
和歌山市では、令和7年第44週（10月27日～11月2日）の感染症発生動向調査で、インフルエンザの定点あたり報告数が注意報レベルの基準値（10）を超え、18.83となりました。

今シーズンは第42週（10月13日～10月19日）より流行が始まり、その後急速に報告数が増加しています。これは、昨シーズンに比べ4週早く流行入りし、6週早く注意報レベルに達したことになります。特に小学生・中高生の年代が多く、学級閉鎖の報告も複数確認されています。

今後さらに流行が拡大する可能性がありますので、各家庭や施設・学校等の集団生活においては、手洗いや咳エチケットなどの感染対策を徹底していただきますようお願いいたします。

なお、流行しているウイルス株については、A（H3）型が多く検出されています。今後の発生動向にも十分ご注意ください。

《ここ3年における和歌山市内のインフルエンザの報告状況》



■和歌山市内の状況については…

和歌山市感染症情報センター

<http://www.kansen-wakayama.jp>



■インフルエンザ予防接種について

インフルエンザは、ワクチンを接種することで重症化を予防する効果があります。

詳細はこちら→[高齢者に対するインフルエンザ予防接種 | 和歌山市感染症情報センター](#)

